

サルベージ・サポーター認定講習会

食品ロスを「楽しく」伝えるサポーターを募集します。

食べられるのに捨てられている「食品ロス」。

家庭からは、「食べ残し」や未開封のまま捨てられている「手付かず食品」などがあり、富山県では特に「手付かず食品」の割合が高いことがわかっています。

富山県では、楽しみながら手付かず食品の削減につながる「サルベージ・パーティ」の普及拡大に向けて、「サルベージ・サポーター」の認定講習会を開催します。



日時・場所

サルベージ・サポーターの認定を希望される方は、以下のどちらかの講習会に参加ください。

第1回 令和2年1月19日(日)

9:30~16:00

富山県民共生センターサンフォルテ
2階 調理実習室(富山市湊入船町6-7)

第2回 令和2年1月20日(月)

9:30~16:00

高岡市ふれあい福祉センター
2階 調理実習室(高岡市博労本町4番1号)

講師 一般社団法人フードサルベージ 代表理事 平井 巧 ほか

参加費 無料 持ちもの 裏面をご覧ください。 定員 各15名程度(定員になり次第締め切り)

対象者

食品ロス削減のためサルベージ・パーティの普及に協力いただける方で、認定後、以下の両方が可能な方。

- (1) 富山県のホームページでの紹介
- (2) サポーター派遣を希望する団体等への派遣



講習会の内容

- ・食品ロスについて
- ・サルベージ・パーティ体験
- ・サルベージ・パーティの進行の仕方
- ・参加者のレシピ発案を促す方法
- ・参加者とのコミュニケーション ほか



サルベージ・パーティとは

家で持て余している食材を持ち寄り、おいしい料理に変身させる取組み「サルベージ(救出)・パーティ」。

食品ロスについて楽しく考えられる取組みとして、注目されています。

開催事例など <https://foodlosszero.jp/column/748>



©一般社団法人フードサルベージ

サルベージ・サポーター認定後は

PR 富山県ホームページで、サルベージ・サポーターとして紹介します。

マッチング 県が団体等からサポーター派遣の希望を受け、派遣を相談させていただきます。

バックアップ 派遣後、報告書を提出いただいたサポーターには活動費1万円を支給します*。

*複数回の派遣でも上限1万円(年間)となります。

○申込み方法 令和2年1月13日(月)までに、裏面の申込書にて申込みください。

○お問合せ先 富山県生活環境文化政策課 TEL: 076-444-3140



サルベージ・サポーター認定講習会 申込書

この申込書をご記入の上、1月13日（月）までに、
郵送、FAX、メールのいずれかでお申込み下さい。



【お申込先】 富山県生活環境文化部環境政策課
 <郵送> 〒930-0005 富山市新桜町5番3号
 <FAX> 076-444-3480
 <メール> akankyoseisaku@pref.toyama.lg.jp
 【お問合せ先】 <TEL>076-444-3140（担当：松本）

受講希望日時 ○で囲んでください。	1月19日（日） ・ 1月20日（月）
ふりがな 氏名	
所属・勤務先	
生年月日	西暦 年 月 日
性別	男 ・ 女
住所	〒
電話番号	() -
FAX番号	() -
メールアドレス	
確認事項 チェックを付けてください。	<input type="checkbox"/> 富山県のホームページでの紹介 <input type="checkbox"/> サルベージ・サポーター派遣を希望する団体等への派遣 （申込みにあたっては、上記のすべてに同意いただく必要があります。）

- ◇ 定員になり次第募集を締め切らせていただきます。
- ◇ 申込書を提出いただいた後、受講の可否をご連絡いたします。

【講習会の持ちもの】

講習会では、サルベージ・パーティの体験を行いますので、以下のものを持参ください。

エプロン、タオル、筆記用具、
家庭で持て余している食材※1品

- ※ただし、以下の食材は持参できません。
- ・消費期限、賞味期限の過ぎているもの
 - ・個人が手作りの食品
 - ・開封済みの加工品
 - ・保存方法が適切でない食品
 - ・基本的な調味料（塩、砂糖、醤油など）
 - ・今回のためにわざわざ購入したもの